

ステーションは、高槻版の地域共生社会モデルとして、地域社会を構成するあらゆる主体が連携し、全ての人の希望や楽しみと、にぎわいを創出できる空間とすることが必要と考えています。令和4年度以降、地域説明会やワークショップなど、地域や各種団体等と意見交換を行い、魅力ある空間となるよう検討してきました。引き続き、多様な主体で実施するイベントのワークショップなどにより地域や市民等の主体性に関する機運醸成に取り組んでいきます。また、近隣の商店街との連携等も検討し、市南部のにぎわいや交流の拠点として機能を発揮できるように、整備に取り組めます。

**将棋のまち高槻の推進  
今後の取り組みと決意は**

**議員** 本年秋の新関西将棋会館オープン後の、将棋のまち高槻としての取り組みと決意について伺います。

**市長** 新関西将棋会館オ

ーパンを絶好の機会と捉え、駒音公園の整備やJR高槻駅西口地下通路の美装化など駅前空間の整備を行うとともに、オープンングに合わせた関連イベントの実施などを通じ、全国に向けてより効果的な発信ができるよう取り組んでいきます。今なお語り継がれる名対局が繰り広げられてきた大阪市福島区の現関西将棋会館、それに次ぐ西の拠点を有する自治体として、その歴史と伝統を引き継ぐ決意を新たにするとともに、日本将棋連盟との緊密な連携の下、日本古来の伝統文化である将棋を後世に守り伝えていきます。



▲JR高槻駅西口に整備される駒音公園  
(イメージパース)

自民・無所属議員団

**子育て・教育施策の拡充と  
まちの魅力向上で  
市民と共に高槻新時代を**

岩 為俊 金森 雅樹 こうのきよし  
中村 明子 平田 裕也 ※真鍋宗一郎  
※は発言者

**グラウンド・ゴルフ場整備  
高齢者の生きがいづくりを**

**議員** グラウンド・ゴルフを通じた、これからの高齢者の生きがいづくりに対する思いを伺います。

**市長** グラウンド・ゴルフは、子どもから高齢者まで手軽に楽しむことができ、スポーツであり、人と接する機会や体を動かす機会が増加し、心身に良い効果をもたらすことが期待されます。本市でも、様々な場所が高齢者を中心に多くの方が楽しまれています。

こうした活動の拠点となるべく新たなグラウンド・ゴルフ場の整備で、より一層の高齢者の健康づくりや社会参加の促進、多世代交流に取り組み、高齢者が健康で生き生きと活動できる環境を整備していきます。

**コミュニティ活動の  
支援を**

**議員** 更なる自治会への加入促進や退会への歯止めにより、未来のコミュニティ活動を支える取り組みが必要と考えますが、見解は。

**市長** 自治会への加入促進の街頭啓発等をコミュニティ市民会議と共に実施したり、まちづくりハンドブックを改訂し、自治会運営等に関する相談などを行っています。また、ホームページや市民会議の広報誌の配布を通じて、自治会への加入及び退会の防止につながるよう、広く情報提供に努めているところです。今後引き続き、コミュニティ市民会議との一層の

連携・協力の下、様々な機会を捉え、自治会の加入促進並びに活動支援に取り組んでいきます。

**市営バス  
課題と今後の取り組みは**

**議員** 市営バスを取り巻く状況は2024年問題等、非常に厳しいですが、市営バス事業における課題と今後の取り組みの方向性は。

**市長** 市営バス経営戦略に基づき、事業を取り巻く環境の変化や、公共交通に求められる社会的な要請を適切に把握しながら、利便性の向上や新規利用者の開拓に向けた取り組みを継続するとともに、利用実態に応じたダイヤを編成するなど、より効率的な事業運営に取り組むことが必要と考えています。今後引き続き、市民生活にとって重要な交通インフラとして事業を継続することで、公営交通事業者としての役割を果たしていきます。